

議 事 録			
業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業	
日 時		令和 3 年 12 月 20 日 (月)	自 13 : 30 ～ 至 14 : 30
出席者	須崎市建設課 4 名		
	須崎市環境保全課 2 名		
	須崎市農林水産課 1 名		
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 6 名		
打合せ場所		須崎市役所	記録作成者 CPS
資料	・ 令和 3 年 11 月度すさき家パートナー会議資料 (CPS)		
打合せ事項、対策・合意事項等			
令和 3 年 11 月度すさき家パートナー会議			
1.出席者を確認した。			
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について			
・ 11 月度に確認すべきチェックリスト項番を示した。			
3.経営に関する業務			
・ 11 月度の財務状況を報告した。			
・ 11/24,26 に「企業倫理規定」「企業倫理行動指針」等の勉強会を実施した。			
・ 11/17 国土交通省から下水道運営事業導入効果等の検証のためのヒアリングを受けた。			
・ 11/19 終末処理場及び場内雨水ポンプ場を対象とした須崎市立浦ノ内小学校の社会科見学会が行われ、CPS は管理棟・水処理施設の説明を担当した。			
4.汚水管渠			
・ 11 月は、日降水量 100mm を超えた日はなく、大雨後の巡視は実施していない。			
・ 管渠閉塞リスク路線について、6 路線 10 人孔の巡視・点検を行った。H29 人孔調査及び昨年度の CPS 点検結果からの劣化進行は確認されず、緊急を要する異状は見られなかった。			
・ 11/24 に S356, S357 の管口浸入水修繕工事の完了を報告し、修繕実施効果を説明した。			
5.雨水管渠			
・ 西糺排水区 15 人孔 (内 10 人孔は圧力人孔) の巡視・点検を行った。			
・ 外蓋、内蓋の二重構造圧力人孔の内蓋上に水溜りが見られたため、ボルト締直しを推奨した。			
・ 人孔内目視点検では、大きい石の堆積を確認したため、将来的な浚渫・除去等を推奨した。			
(次項へ続く)			

打合せ事項、対策・合意事項等
6.終末処理場
・11月の流入量は、降水量が多かったことが影響し、過去5年と比較して最大値であった。
・放流水質は全項目で基準値を満足する結果であった。
・11月は、非常呼出し等の緊急対応なし。
・11月は、脱水ケーキ3,131kgが発生、住友大阪セメントへ5,400kg搬出した。
・脱水ケーキ搬出は、定期的ではなく、ホッパー容量(5,000～5,500kg)を目安に実施している。
・11/12 No.2 初沈汚泥引抜ポンプの消耗部品を交換した。また、異常時に備え予備部品を購入した。
・11/26 終末処理場内除草及び樹木伐採が完了した。作業後の草木は場内に仮置きしている。
・汚泥供給ポンプは、長期間整備が実施されておらず、し渣絡みが生じている可能性があり、異常発生前の対応を推奨する。また、モーター製造廃止のため、ポンプ一式更新となる見込みである。
7.クリーンセンター横浪
・浸出水処理施設の放流水質は、全水質項目で基準値を満足している。
・浸出水処理施設の流入水量は、口頭で説明していたが、次回から会議資料に記載すること。
・リサイクルプラザ 破砕機は、11/29に試運転を実施し、12月中の再稼働を予定されている。
・前月と同様のリサイクルプラザ修繕推奨機器リストを提示した。
・11月は、浸出水処理施設の非常呼出し等の緊急対応なし。
・浸出水処理施設 再利用水給水ユニット受水槽側面の水漏れを確認し、昨年も同様の補修を行っていることから、槽全体の劣化が考えられるため、早期の受水槽更新を推奨した。
・11/16 No.1 第三調整槽水中攪拌機のブレーカトリップが発生した。昨年から故障しており、早期の更新を推奨した。
8.漁業集落排水処理施設
・5地区の対象施設について、11/6、11/20に点検を行った。
・11/19 白浜処理施設のNo.1曝気槽ブロワーの交換が完了した。
・12/10 中ノ島中継ポンプ場フロートスイッチの交換が完了し、現在正常に稼働している。
・池ノ浦処理施設 ブロワー2台の内1台の分解整備と原水槽フロートスイッチの交換が完了した。
9.雨水ポンプ場
・11月は点検計画の通り、各機場の月点検を行った。
・非出水期は月点検のみを実施しており、ポンプ場によっては月初めの燃料貯蔵量を表示している。
・公共ポンプ場 No.4 エンジン、更新作業中である。
10.その他連絡確認事項
・次回すさき家パートナー会議は、1/21(金)13:30開始を予定する。
(以上)